

評価基準

評価基準Ⅰ

評価 区分	評価 方法	配点		評価項目	評価の視点	評価点
体制・機能評価点	提出書類	240	10	業務実績（法人）	過去３年間の実績	Ａ～Ｅ
			10	業務実施体制の的確性	本業務に従事する人員の配置計画や業務実施体制、機動性等について総合的に判断する。	
			220	機能要件の充足度	業務の趣旨を理解しているか。 仕様の充足度は高いか。	【評価基準Ⅱ】 のとおり
価格評価点	提案価格	100	60	提案価格（導入経費）	提案価格の経済性。	
			40	総合価格 （提案価格+参考価格）	総合価格の経済性。	
提案評価点	プレゼンテーション	60	10	業務内容の理解度	本市の現状及び課題を把握できているか。 業務の内容、条件は理解できているか。	Ａ～Ｅ
			40	提案の的確性	提案は本市の求める仕様を満たしているか。	【評価基準Ⅲ】 のとおり
			10	有益な提案	本市にとって有益な提案がなされているか。	Ａ～Ｅ
合計		400				

備考

評価点は、項目ごとの配点に以下の点数を乗じて算出したものを合計する。

評 価	
A	1.0
B	0.8
C	0.6
D	0.4
E	0.2

評価基準Ⅱ

配点	機能要件の充足度		
220 点	機能要件一覧表（様式第 6 号）に記載の対応状況に応じて点数を加算し、合計得点を算出する。		
	対応状況	点数	
		重要度【必須】	重要度【要望】
	A：パッケージ標準対応	4 点	2 点
	B：パッケージ標準＋EUC 対応及び代替運用	3 点	1 点
	C：カスタマイズ対応	2 点	0 点
	D：対応不可	0 点	
	評価点＝配点（220 点）× 合計得点 618 点（満点）		

【提案価格（導入経費）】	
順位	評価点
1 位	60 点（最低価格業者）
2 位以下	$60 \text{ 点} \times \frac{\text{提案価格（導入経費）のうち最低金額}}{\text{提案価格（導入経費）}}$

【総合価格（提案価格＋参考価格）】	
順位	評価点
1 位	40 点（最低価格業者）
2 位以下	$40 \text{ 点} \times \frac{\text{総合価格（提案価格＋参考価格）のうち最低金額}}{\text{総合価格（提案価格＋参考価格）}}$

備考

得点は、小数点第一位を四捨五入する。

評価基準Ⅲ

配点	提案の的確性			
40 点	以下の項目ごとの評価に応じて点数を加算し、合計点数に対応する総合評価を決定する。 評価点は、総合評価に対応する点数を配点に乗じて算出したものとする。			
	個別評価		総合評価	
	項目	評価	個別評価点数	評価
	1 導入計画・体制	A～E	4 ～3.8	A
	2 システムの拡張性		3.7～3.2	B
	3 システムの操作性		3.1～2.4	C
	4 データ移行		2.3～1.6	D
			1.5～0.8	E
	※ 評価ごとの点数は、評価基準Ⅰの備考と同様。			